# 立教学院展示館の展示について 池袋=自由文化都市プロジェクト」における

#### 豊 田 雅 幸

して「戦中・戦後の立教学院-劇場をはじめとする一○会場で開催された。 ら自由文化都市へ」と題する展示・イベントが、 由文化都市プロジェクト」による「戦後池袋 立教学院展示館(以下、展示館)は、その会場の一つと 二〇一五年九月一四日から二二日にかけて、「池袋=自 ――西池袋の変化とともに\_ 東京芸術 ヤミ市か

の変化とともに描き出す企画とした。というのも、 し広げ、 マとするものであったが、展示館では、時代とテーマを少 ラリー・メモリアルスペース」で開催した。 という展示を、展示館の企画展スペース、「メーザーライブ プロジェクト全体としては、 戦中から戦後にかけての立教学院の姿を、 戦後のヤミ市を主たるテー この会 西池袋

> 形で、戦後ヤミ市に関する展示を実現することになったか 催が予定されており、スケジュール等の関係から全面的な らである。 展示替えは難しく、この企画展の一部をリニューアルする の学府』の中で」という、戦時下を対象とする企画展 期の前後には、「戦時下、立教の日々― 変わりゆく『自由 の開

たコーナー)。 以下の内容とした(強調部分が企画展からリニューアルし 展示構成は、「通史展示」と「トピック展示」からなる、

## 【通史展示】

戦争の時代

Ⅱ 戦時下のくらし 一九三一――一九四五

Ⅲ 「自由の学府」の日常――立教生のくらし

∨ 非常時の学園――勤労動員と「学徒出陣Ⅳ 一九四一・一二・八――対米開戦の日

【トピック展示】 戦後の学園と西池袋──まだ〝ヤミ市〞があった頃

■ アメリカ人の作った学校

■ 近隣の人々の戦争――江戸川乱歩の戦争体験

■ 空中写真と地図で見る西池袋の移り変わり

第十三号でも紹介された『貼雑年譜』や、 時代を生きた立教生の回想等を、できるだけ織り込むこと らいとした。そのため、文書資料や写真資料に加え、 あった頃の戦後の状況を、 であった江戸川乱歩の資料を展示することができた。 大学大衆文化研究センターのご協力を得て、西池袋の住 を心がけた。 て、感じ、考えてもらうきっかけとなれば、という所もね ていただくことを第一義としたが、 してきた立教学院の姿を、 展示では、 また、 池袋とともに歩み、「自由の学府」 戦時下の近隣の様子については、 立教と近隣の人々の経験を通し 近隣の西池袋の様子と合せて見 戦争、そしてヤミ市が 大量に残された として発展 その 立教 本誌

示した。町会関係資料の中から、主に配給と空襲に関する資料を展

袋 教大学新聞』 ナーで扱った。一つは、通史展示の る資料なども展示した。 大学野球での戦後初優勝をはじめとする、学園生活に関 られた回想・想い出などを展示した。これと併せ、 ムに収められたヤミ市を含む西池袋の写真を中心に、『立 戦後のヤミ市 まだ″ヤミ市″があった頃」。 のヤミ市関連記事や、当時の在学生から寄せ については、 リニ ユ 立教大学の卒業アルバ 1 「Ⅵ戦後の学園と西池 アルした二 つ 東京六 コ

在の空中写真・地図と比べながら観てもらう趣向にした。の西池袋の空中写真と地図を展示し、入館時に配布する現頃、②敗戦直後、③一九五○年代中頃、という三つの時代地袋の移り変わり」。このコーナーでは、①一九三○年代中もう一つは、トピック展示の「空中写真と地図で見る西

あ か 回 年五月にオー つった。 展示館 った方々にも、 のような回遊型の企画に参加するのは初めての試 そのため、 は、 立教学院創立一四〇周年を期して、 プンした施設 立教の歴史に触れていただく、 これまで足を運んでいただく機会のな の ため、 開館から日も浅く、 良いきっ 二〇二四 みで

ところである。 かけになったのではないだろうか。今後も、 たいと考えている。 て一○○年という節目を迎える。立教を育んだ「池袋」と いう地域との関係性に焦点をあてた企画を、ぜひ、実現し また、二〇一八年は、立教大学が築地から池袋へ移転し

設・文化施設などと連動した企画にも取り組んでいきたい 他の展示施





示資料・展示内容 |戦中・戦後の立教学院―西池袋の変化とともに―」展示リスト(展 /出典/提供

#### ごあいさつ

(一九四一年一二月経・商卒) 提供

立教大学卒業アルバム(商科D組)一九四一年一二月/真野英彦氏

#### 【通史展示】

### 戦争の時代

満州事変 一九三一(昭和六)年九月一八日―長い戦争の時代への突入(解

対米英開戦について報じる『アサヒグラフ』/(左)『アサヒグラ 一九三七(昭和一二)年七月七日―泥沼の戦いへ(解説 | 九四一(昭和一六)年一二月八日―さらなる戦線の拡大(解説)

植民地が記載された戦前の地理の教科書) 学生用 サヒグラフ臨時増刊 三年文・心教卒)提供 フ』朝日新聞、一九四一(昭和一六)年一二月二四日、(右)『ア | 二月二五日/伊藤俊太郎氏(一九四七年立教中学校卒、一九五 修正版』帝国書院/一九四〇(昭和一五)年一〇月/立 大東亜戦争画報』一九四一(昭和一六)年 / 『新選地理 日本編 中

昭和十九年版 聞社編、一九四四 年立教中学校卒、一九五三年文・心教卒)提供 敵機一覧』/『昭和十九年版 (昭和一九) 年七月/伊藤俊太郎氏 (一九四七 敵機一覧』 読売新

教池袋中学校・高等学校史料室所蔵

·新興軍歌集』/『新興軍歌集』新興音楽出版社、一九三七 一二)年発行、一九四二(昭和一七)年改訂/伊藤俊太郎氏(一 (昭和

九四七年立教中学校卒、一九五三年文・心教卒)提供

日本陸軍の戦闘機 (一/七二) / 伊藤俊太郎氏 (一九四七年立教中

日本を空襲したアメリカ陸軍の爆撃機B二九(一/七二) 学校卒、一九五三年文・心教卒)所蔵

戦争終結を報じる『朝日新聞』/『朝日新聞』一九四五年八月一五 教卒)提供 日/伊藤俊太郎氏(一九四七年立教中学校卒、一九五三年文・心

浜島書店)より転載

満州事変

一九三一(昭和六)年~/『新詳日本史』(二〇一五年)

日中戦争 浜島書店)より転載 一九三七(昭和一二)年~/『新詳日本史』(二〇一五

アジア・太平洋戦争 (二〇一五年、浜島書店) より転載 一九四一(昭和一六)年~/『新詳日本史.

# 戦時下のくらし 一九三一―一九四五

年表

女性のファッション/『婦人画報』第三六九号(一九三五年七月号)

/ 立教大学池袋図書館所蔵

忠犬ハチ公/『読売新聞』一九三五年三月九日付夕刊/読売新聞社

パーマの流行/ 『婦人画報』第三三七号(一九三三年七月号)/立

教大学池袋図書館所蔵

森永ミルクキャラメル/森永製菓編『森永製菓一○○年史』(森永 製菓、二○○○年)/森永製菓提供

パーマの禁止/『婦人画報』第四一五号(一九三九年九月号)/立

火野葦平と『麦と兵隊』/火野葦平資料館提供 教大学池袋図書館所蔵

のらくろ連載打ち切り/『少年倶楽部』第二〇巻第一一号(一九三

三年一一月号)/立教大学池袋図書館所蔵

鈴懸の径 (灰田) /早津敏彦『灰田有紀彦・勝彦鈴懸の径』(サン

鈴懸の径 · (歌碑)

クリエイト、一

九八三年)/立教大学池袋図書館所蔵

愛国カルタ/豊島区立郷土資料館 『戦中・戦後の区民生活』

 ${\rm I\hspace{-.1em}I\hspace{-.1em}I}$ 「自由の学府」の日常―立教生のくらし り転載/豊島区立郷土資料館提供

財団法人立教学院組織図[一九三一(昭和六)年八月七日認可] 財団法人立教学院の首脳者[一九三四(昭和九)年度]/『立教学

院学報』第一巻六月号、一九三四(昭和九)年六月/立教大学池

立教大学の学生・生徒数[一九三一(昭和六)年~一九四五

(昭和

袋図書館所蔵

二〇) 年

立教大学の教員数[一九三一(昭和六)年~一九四五 (昭和二〇)

立教中学校の年間行事[一九三五(昭和一〇)年度]/『いしずゑ』 立教大学の年間行事予定[一九三五 (昭和一〇) 年度

しずゑ』第二八号、立教中学校学友会、一九三六(昭和一一)年第二七号、立教中学校学友会、一九三五(昭和一〇)年七月・『い

史資料センター所蔵立教大学文学部学課配当表[一九三七(昭和一二)年]/立教学院

一月/立教池袋中学校・高等学校学校史料室所蔵

立教大学経済学部学課配当表[一九三七(昭和一二)年]/立教学

院史資料センター所蔵

三六(昭和一一)年七月/立教池袋中学校・高等学校学校史料室教中学校規則」『いしずゑ』第二九号、立教中学校学友会、一九立教中学校学科課程・授業時数[一九三六(昭和一一)年]/「立

教大学学生生活調査報告』立教大学学生課、一九三九(昭和一立教大学生の卒業後の希望[一九三八(昭和一三)年七月]/『立

『第二回立教大学学生生活調査報告』立教大学学生課、一九四三立教大学生の卒業後の方針[一九四一(昭和一六)年一一月]/

年五月二〇日/立教学院史資料センター所蔵

九四〇(昭和一五)年頃の立教周辺/住田篤「昭和十五年ごろの(昭和一八)年一一月三〇日/立教学院史資料センター所蔵

(昭和四二)年一二月二○日立教周辺」『史苑』第二八巻第一号、立教大学史学会/一九六七一九四○(昭和一五)年頃の立教周辺/住田篤「昭和十五年ごろの

号、立教学院、一九三七(昭和一二)年五月/立教大学池袋図書当りて」『立教学院学報 予科校舎落成記念号』第四巻第四・五遠山郁三・立教大学学長の就任あいさつ/遠山郁三「学長就任に

館所蔵

遠山郁三・立教大学学長の講演会での訓辞/「時局講演集」立教大

一一)年七月/立教池袋中学校・高等学校学校史料室所蔵辞」『いしずゑ』第二九号、立教中学校学友会、一九三六(昭和帆足秀三郎・立教中学校長の就任あいさつ/帆足秀三郎「就任之学、一九三七(昭和一二)年/小熊伸一氏所蔵

『いしずゑ』第三〇号、立教中学校学友会、一九三七(昭和一二)帆足秀三郎「立教精神の再吟味」/帆足秀三郎「立教精神の再吟味」

日本初となる登山郭のヒマラヤ遠征「一九三六(昭和一一)年]/三六(昭和一一)年]/立教学院史資料センター所蔵ベルリンオリンピックに出場した立教出身の水泳選手たち[一九年二月/立教池袋中学校・高等学校学校史料室所蔵

堀田彌一氏所蔵 「一九三六(昭和一一)年]/日本初となる登山部のヒマラヤ遠征[一九三六(昭和一一)年]/

ター所蔵野球部優勝祝賀会 [一九三一(昭和六)年] /立教学院史資料セン

大学池袋図書館所蔵日]/立教大学卒業アルバム 一九三四(昭和九)年三月/立教大学の級会(新橋の太田屋にて)[一九三四(昭和九)年一月三〇大学の級会(新橋の太田屋にて)[一九三四(昭和九)年一月三〇

(一九四三年九月文・史卒)所蔵清里旅行を楽しむ大学生[一九四一(昭和一六)年]/田辺広氏

中学一年生の修学旅行(大涌谷)[一九三九(昭和一四)年]/立〜九日]/立教池袋中学校・高等学校学校史料室所蔵習志野での中学一年生の野外教練[一九三九(昭和一四)年九月七

キャップ (Transminus) 一九四○(昭和一五)年三月/立教池袋

中学校・高等学校学校史料室所蔵

Ⅳ 一九四一・一二・八―対米開戦の日

年一二月九日/伊藤俊太郎氏(一九四七年立教中学校卒、一九五対米英開戦を報じる『都新聞』/『都新聞』一九四一(昭和一六)

三年文・心教卒)提供

日誌」/立教池袋中学校・高等学校学校史料室所蔵対米英開戦を記した立教中学校の「教務日誌」/立教中学校「教務

非常時の学園―勤労動員と「学徒出陣」「遠山郁三「日誌」/立教学院史資料センター所蔵

準」[一九四四(昭和一九)年五月一五日]/「諸通達綴 第一

決戦非常措置ニ基ク中等学校教育内容ニ関スル措置要綱実施基

中学校・高等学校学校史料室所蔵 昭和十九年五月十五日以降(至昭和二十年七月」/立教池袋

[一九四四(昭和一九)年四月二二日]/立教中学校「教務日誌」勤労動員に出動する五年生の壮行会について記した「教務日誌」

昭和十九年十二月一日起」、「日誌 昭和廿年六月十六日起」/立勤労動員の日誌 [一九四四(昭和一九)年一二月一日~]/「日誌

/立教池袋中学校・高等学校学校史料室所蔵

教池袋中学校・高等学校学校史料室所蔵

勤労作業成績簿」[一九四四

(昭和一九) 年度]

/ 「勤労作業成績

明治製革株式会

昭和十九年度」(立教中学校第四学年三組、

立教中学校報国隊の腕章/立教池袋中学校・高等学校学校史料室社出動)/立教池袋中学校・高等学校学校史料室所蔵

所蔵

教中学校一○○年史』立教中学校、一九九八年/立教池袋中学立教中学校の動員先一覧/立教中学校一○○年史編纂委員会『立

校・高等学校学校史料室所蔵

九七一(昭和四六)年(改訂版)/立教池袋中学校・高等学校学伊藤俊太郎「嵐と動乱」(抜粋)/立教中学校『立教のあゆみ』一

中学交・高等学交学交赴斗室所蔵陸軍幹部特別候補生壮行会歓送辞(上)、同答辞(下)/立教池袋

校史料室所蔵

中学校・高等学校学校史料室所蔵

修業年限の短縮と兵役法の改正(解説)

塚越二郎と関幸夫の入隊にあたって開かれた送別会[一九四二(昭

田辺広が塚越二郎に送った追悼文の草稿 [一九四五(昭和二〇年)和一七)年一月] /田辺広氏(一九四三年文・史卒)所蔵

二月二一日]/田辺広氏(一九四三年文・史卒)所蔵

予科生の時に入営した水野稔(後ろから二列目左から四人目)/

青春と運命』豊橋会編集委員会、一九八○(昭和五五)年

/水野稔氏 (一九四八年経・経卒) 提供

『豊橋

|学徒出陣」(解説)

立教大学出身の特攻隊員

特攻隊員・塩島清一/知覧特攻平和会館提供特攻隊員・内海京一郎/知覧特攻平和会館提供

島正『太平洋戦記 神風特別攻撃隊』河出書房/一九六七(昭立教大学出身の特攻隊員・植村真久に関する記録/猪口力平・中

和四二)

立教大学出身の特攻隊員・小城亜細亜の手記/白鷗遺族会編『増國のこえに耳を澄ませて』明成社、二○○五(平成一七)年立教大学出身の特攻隊員・須賀芳宗に関する記録/打越和子『靖

補版 雲ながるる果てに―戦没海軍飛行予備学生の手記』河出

書房新社、一九九五(平成七)年

/立教池袋中学校・高等学校学校史料室所蔵教練風景/立教中学校卒業アルバム 一九四四(昭和一九)年三月

したメッセージ [一九四三(昭和一八)年九月] / 上住昇平氏(一上住昇平氏が海軍予備学生として学窓を離れる際に教室に書き残勤労動員先にて/立教池袋中学校・高等学校学校史料室所蔵

立教大学での学徒出陣式/立教学院史資料センター所蔵

|四四年経・商卒)提供・立教学院史資料センター所蔵

戦後の学園と西池袋―まだ〝ヤミ市〞があった頃

VI

立教小学校、一九七七(昭和五二)年田中きみ「むかしむかしのものがたり」/『立教小学校三十年史』

バム 文学部 一九五三(昭和二八)年三月/村田蔵六氏(一九池袋駅の改札[一九五三(昭和二八))年頃]/立教大学卒業アル

神代 實「『ヤミ市』その他の事」/神代 實氏(一九五七年文・

英卒) 提供

年前後)/立教大学卒業アルバム 一九六三(昭和三八)年三月池袋駅西口前のマーケット「仲見世通り」[一九六〇(昭和三五))

卒業アルバム 一九五六(昭和三二) 年三月/深見耶芳氏(一九飲食店が立ち並ぶヤミ市[一九五六(昭和三一)年頃]/立教大学/立教学院史資料センター所蔵

済学部 一九五五(昭和三〇)年三月/立教学院史資料センター一九五五(昭和三〇)年頃の立教通り/立教大学卒業アルバム 経五六年経・経卒)、大森元子氏(一九五六年文・社卒)提供 卒業アルバム 一九五六(昭和三一)年三月/深見邦芳氏(一九

九五七年経・営卒)提供栗山定幸「東京・池袋のヤミ市/一九五○年代」/栗山定幸氏(

史資料センター所蔵

池袋駅西口のヤミ市の様子/立教学院史資料センター所蔵

「ある日の学園―夜の表情」/野口定男『立教生活 一九五三年版

現代思潮社、一九五三(昭和二八)年

二月経・営卒)提供

経・経卒)、大森元子氏(一九五六年文・社卒)提供バム 一九五六(昭和三一)年三月/深見邦芳氏(一九五六年西池袋の飲食店 [一九五六(昭和三一)年頃] / 立教大学卒業アル

年経・経卒)提供

おぼろげ・怪しげ西口回想略図/岩森克介氏(一九五四年経・経

卒)提供

教大学卒業アルバム 一九五〇(昭和二五)年一二月/徳差務氏立教通りの外食券食堂と立教生 [一九五〇(昭和二五)年頃]/立

西口の映画館「エトアール」と「シネマ・ロサ」の広告[一九五一(一九五〇年一二月経・営卒)提供

一(昭和二六)年三月/植田幸雄氏(一九五一年三月経・経卒)(昭和二六)年頃]/立教大学卒業アルバム 経済学部 一九五

経・経卒)、大森元子氏(一九五六年文・社卒)提供ルバム 一九五六(昭和三一)年三月/深見邦芳氏(一九五六年本館から見た正門[一九五六(昭和三一)年頃]/立教大学卒業ア

ある日の学園―校外スナップ」/野口定男『立教生活

一九五三

年版』現代思潮社、一九五三(昭和二八)年

学生たちの行きつけの店「笹周」[一九五六(昭和三一)

氏(一九五六年経・経卒)、大森元子氏(一九五六年文・社卒)提立教大学卒業アルバム 一九五六(昭和三一)年三月/深見邦芳

立教大学卒業アルバム 一九五九(昭和三四)年三月/立教学院大学の近くにあったマージャン屋[一九五九(昭和三四)年頃]/

二五)年]/『立教大学新聞』受験特集号、一九五〇(昭和二五)立教大学新聞』に掲載された『御用達』のお店[一九五〇(昭和史資料センター所蔵

年三月一日/立教大学池袋図書館所蔵

(昭和三五)年]/『立教大学新聞』第一八四号、一九六〇(昭『立教大学新聞』に掲載された池袋西口商店街の広告[一九六〇

大学正門(一九五二年頃)/立教大学卒業アルバム 一九五二(昭和三五)年一二月一五日/大内和氏(一九六二年社・社卒)提供

ルバム 一九五九(昭和三四)年三月/立教学院史資料センターキャンパスで談笑する学生たち(一九五九年頃)/立教大学卒業ア

和二七)年三月/立教学院史資料センター所蔵

和三一)年三月/深見邦芳氏(一九五六年経・経卒)、大森元子立教通り(一九五六年頃)/立教大学卒業アルバム 一九五六(昭

立教通りのお店(一九五六年頃)/立教大学卒業アルバム(一九五氏(一九五六年文・社卒)提供(一九五六年文・社卒)提供(一九五六年経・経卒)、大森元子和三一)年三月/深見邦芳氏(一九五六年経・経卒)、大森元子

六 森元子氏(一九五六年文・社卒) (昭和三一)年三月/深見邦芳氏(一九五六年経・経卒)、 大

池袋西口の喫茶店(一九六四年頃)/立教大学卒業アルバ (昭和三九) 年三月/立教学院史資料センター所蔵 L 九

池袋の『聖域』」/野口定男『立教生活 一九五三年版』現代思潮

九五三(昭和二八)

池袋駅西口周辺[一九五三(昭和二八)年六月撮影] /毎日新聞社

池袋連鎖商店街の分布 教大学社会学部研究紀要『応用社会学研究』第二五集、一九八四 『やみ市』の実態―第二次世界大戦後の戦災復興マーケット」立 (一九四七年五月) /星野朗·松平誠 一池袋

(昭和五九) 年

池袋戦災復興マーケット附近地域図 朗·松平誠 マーケット」立教大学社会学部研究紀要『応用社会学研究』第 一九八四 「池袋『やみ市』 (昭和五九) の実態-(昭和二五年二月調) 第二次世界大戦後の戦災復 / 星野

永倉万治「西口に蛇屋があった頃」/『いしずえ』第四六号、 中学校、一九九六 (平成八) 年 、立教

池袋駅西口に広がる「ヤミ市」[一九五三(昭和二八)年頃] 駅から見た西池袋の眺め[一九五六(昭和三一) 教大学卒業アルバム 文学部 卒業アルバム 一九五六(昭和三一)年三月/深見邦芳氏(一九 経卒)、大森元子氏(一九五六年文・社卒)提供 一九五三年三月/村田蔵六氏 年頃 / 立教大学 立.

> 池袋駅周辺の開発計画について報じた『立教大学新聞』(一九五〇 (一九五三年文・社卒)、 赤冬子氏(一九五三年文・英卒)

池袋駅西口のマーケット取り壊し要求に関する『立教大学新聞』の 二五)年一一月二〇日/立教大学池袋図書館所蔵 年一一月二〇日) / 『立教大学新聞』第七三号、一九五〇 記事(一九五一年一〇月二五日)/『立教大学新聞』 第八一号

学芸大(旧豊島師範) 学新聞』の記事(一九五一年一一月二〇日)/『立教大学新聞 経・営卒)提供 一九五一(昭和二六)年一〇月二五日/栗山定幸氏(一九五七年 附属小学校の立ち退き要求に関する

立教周辺の航空写真(一九六四年頃)/立教大学卒業アルバム 西池袋の空中写真(一九六三年六月二六日撮影) (一九五七年経・営卒) 提供 第八二号、一九五一(昭和二六)年一一月二○日/栗山定幸氏 /国土地理院所蔵

年六月二日/栗山定幸氏(一九五七年経・営卒)提供 年六月二日)/『立教大学新聞』第九八号、一九五三(昭和二八)

一〇年ぶりの六大学野球優勝を報じた『立教大学新聞』(一九五三

九六四(昭和三九)年三月/立教学院史資料センター所蔵

九五七(昭和三二)年の六大学野球春季リーグ戦優勝を報じた 七年経・営卒)、大内和氏(一九六二年社・社卒)提供 四三号、一九五七(昭和三二) 『立教大学新聞』(一九五七年六月八日)/『立教大学新聞』第一 年六月八日 / 栗山定幸氏 二九五

六大学野球での初の連続優勝を報じた『立教大学新聞』(一九五七

年一一月八日)/『立教大学新聞』第一四八号、一九五七(昭和 三二) 年一一月八日/大内和氏(一九六二年社・社卒) 提供

立教生の午後」/『立教大学新聞』第一一二号、一九五四(昭和

レンズがとらえた学園生活」/『立教大学新聞』第一二八号、一 二九)年一一月二〇日/栗山定幸氏(一九五七年経・営卒)提供

営卒)/大内和氏(一九六二年社・社卒)提供 九五六(昭和三一)年四月二〇日/栗山定幸氏(一九五七年経

## 【窓グラフィック】

村田恵次郎「スマートだった立教ボーイ」(抜粋) 春の立教―星ふる幾年 昭和一六年に入学して…』一九九八(平 /『あゝわが青

戦前の「立教ボーイ」/立教大学卒業アルバム(商学部経済学科 成一〇) 年/立教大学池袋図書館所蔵

一九三二(昭和七)年三月/校友提供

湯浅清一「スポーツ選手がE組に集まった」(抜粋)/『あゝわが 青春の立教―星ふる幾年 昭和一六年に入学して…』一九九八

(平成一〇) 年/立教大学池袋図書館所蔵

宮木章夫「我が心の原風景」(抜粋)/『あゝわが青春の立教―星 六大学野球で立教が初優勝した時の立教通り [一九三一(昭和六) 年]/木村克治氏所蔵

ふる幾年

昭和一六年に入学して…』一九九八 (平成一〇) 年/

岸野喫茶店の主人を囲んで[一九三九(昭和一四)年]/立教大学 卒業アルバム(経済学部商学科)一九三九(昭和一四)年三月 立教大学池袋図書館所蔵

立教大学池袋図書館所蔵

ふる幾年 昭和一六年に入学して…』一九九八(平成一〇)年/ 福島震太「あの頃の思い出」(抜粋)/『あゝわが青春の立教―星

立教大学池袋図書館所蔵

下志津野営に向かう車中の学生 [一九四〇(昭和一五)年頃] / 立 教大学卒業アルバム「芙蓉」一九四一(昭和一六)年三月/立教

大学池袋図書館所蔵

の立教―星ふる幾年 晋一「立教大学予科C組バンザイ」(抜粋)/『あゝわが青春 昭和一六年に入学して…』一九九八(平成

富士山麓瀧ケ原演習場での分列行進[一九三八(昭和一三)年]/ 一〇)年/立教大学池袋図書館所蔵

羽木光三郎氏所蔵

成田公一「予科時代のあれこれ」(抜粋)/『あゝわが青春の立教

星ふる幾年 昭和一六年に入学して…』一九九八 (平成一〇)

年/立教大学池袋図書館所蔵

教練を終えて/立教大学卒業アルバム「紫友」一九四二(昭和一 七)年九月/高柳宏氏提供/立教学院史資料センター所蔵

松本 わが青春の立教―星ふる幾年 昭和一六年に入学して…』一九 文「この子達を戦争にやってはならない」(抜粋)/『あゝ

スクリーンや会衆席が取り払われた状態のチャペル[一九四五 和二〇)年一〇月]/アメリカ国立公文書館カレッジパーク館所 九八(平成一〇)年/立教大学池袋図書館所蔵 (昭

中村章男 が青春の立教 (平成一○) 年/立教大学池袋図書館所蔵 「私達は立教大学を空襲から守った」(抜粋)/『あゝわ ―星ふる幾年 昭和一六年に入学して…』一九九

空襲に備えて迷彩が施された予科校舎(現四号館)/立教大学卒業 アルバム 一九五○(昭和二五)年三月/菊池竹史氏(一九五○

年三月経·経卒) 提供

犬井 『あゝわが青春の立教―星ふる幾年 九九八(平成一〇)年/立教大学池袋図書館所蔵 広「あゝいつの日か立教と/涙して語る日は」(抜粋) 昭和一六年に入学して…』

吉田喜代太郎「ある敗戦の記録」(抜粋) 星ふる幾年 昭和一六年に入学して…』一九九八 (平成一〇) / 『あゝわが青春の立教

戦前の大学の正門/立教大学卒業アルバム (商学部経済学科)

/立教大学池袋図書館所蔵

九三二(昭和七)年三月/校友提供

### 【トピック展示】

# アメリカ人の作った学校

グルー米国大使(中央)を囲んでの卒業式記念撮影/『立教学院学 報』第一巻六月号/立教大学池袋図書館

ライフスナイダー立教学院理事長・総長/立教大学卒業アルバム

外国 聖路加国際病院/アメリカ国立公文書館カレッジパーク館所蔵 『フォース』[一九四一(昭和一六)年一〇月]/立教学院史資料 (商学部経済学科)一九三二(昭和七)年三月/校友提供 人宣教師·教師 の帰国を報じる米国聖公会伝道機関

誌

MISSIONS 立教関係記事集成 センター編 『立教学院一五○年史資料集 THE SPIRIT OF 〈抄訳付〉 別巻 FORTH』学校法

人立教学院、二〇一五(平成二七)年

日本に最後まで踏みとどまったポール・ラッシュ教授、 卒業アルバム(商学部経済学科)一九三二(昭和七)年三月/校 / 立教大学

ポール・ラッシュ教授のサイン色紙/立教小学校提供

友提供

大学庶務課文書」/立教学院史資料センター所蔵

ポール・ラッシュ教授から遠山郁三学院総長へ宛てた書簡

「立教

チャペル閉鎖にあたり/高松孝治チャプレンからクワイアーメン

バーに贈られたペンダント/太田成美氏(一九四三年九月経

〔ペンダントについて〕 (開設 経卒)提供

高松孝治チャプレン/立教大学卒業アルバム(商学部経済学科) 一九三二(昭和七)年三月/校友提供

年九月経・経卒)提供

ペンダントを下げたクワイアーメンバー/太田成美氏(一九四三

ラッシュ教授、ブランスタッド教授を囲んで/「カール・E・ブラ 九四〇(昭和一五)年版と一九四三(昭和一八)年版の立教大学 年三月、一立教大学庶務課文書」/立教学院史資料センター所蔵 の沿革/「立教大学一覧 昭和十五年度」一九四一(昭和一六

ウィリアム・ブラッドフォード・スミス教授の英会話/立教大学 ンスタッド文書」/立教学院史資料センター所蔵

卒業アルバム (商学部) 一九三三(昭和八) 年三月/立教大学池

スクリーンがあった頃のチャペル/〔アルバム (昭和一四~一六)年〕/立教学院史資料センター所蔵 一九三九 5 应

# 近隣の人々の戦争―江戸川乱歩の戦争体験

江戸川乱歩/立教大学大衆文化研究センター所蔵

貼雑年譜」 /立教大学大衆文化研究センター所蔵

貼雑年譜」

第三冊より/平井隆太郎氏所蔵/立教大学大衆文化研

究センター寄託

江戸川乱歩「池袋二十四年」/『立教』第二号(一九五六年一〇月)

池袋三丁目北町会隣組区域図(昭和十九年四月作製)」/平井隆太 郎氏所蔵・立教大学大衆文化研究センター寄託

|池袋三丁目北町会全図(昭和十九年四月作製)] / 平井隆太郎氏所 蔵・立教大学大衆文化研究センター寄託

回覧 東京市隣組回報」(第八二号)[一九四三(昭和一八)年一月一五 日] /平井隆太郎氏所蔵・立教大学大衆文化研究センター寄託 「配給ノ御知ラセ」[一九四三 (昭和一八)年一二月二七日]

平井隆太郎氏所蔵・立教大学大衆文化研究センター寄託

魚野菜配給控帳」[一九四四 |池袋地区消費経済懇談会報告書」[一九四四(昭和一九)年二月二 所蔵・立教大学大衆文化研究センター寄託 日] /平井隆太郎氏所蔵・立教大学大衆文化研究センター寄託 (昭和一九) 年九月] / 平井隆太郎氏

> 警報の伝達や電灯の覆いに関する回覧[一九四四 二月一二日〕/平井隆太郎氏所蔵・立教大学大衆文化研究セン (昭和一九) 年一

韶

和

ター寄託

罹災者用蒲団の自発的供出を呼びかける回覧 灯火管制の強化などに関する回覧 [一九四四 究センター寄託 九)年<br />
一二月<br />
一五日]<br />
/平井隆太郎氏所蔵・立教大学大衆文化研 (昭和一九) 年一二月 [一九四四

二〇日] /平井隆太郎氏所蔵・立教大学大衆文化研究センター寄

/平井隆太郎氏所蔵・立教大学大衆文化研究センター寄託

空襲による罹災者に関する回覧[一九四五(昭和二○)年四月一六

託

四月一三日の池袋空襲後の至急回覧 [一九四五(昭和二〇)年四月

乱歩に提出された罹災届[一九四五(昭和二〇)年四月一八日]/ 託 七日]/平井隆太郎氏所蔵・立教大学大衆文化研究センター寄

大政翼賛会豊島区支部常務委員の委嘱/「貼雑年譜」第三冊より/ 平井隆太郎氏所蔵・立教大学大衆文化研究センター寄託

町会の勤労奉仕に参加する乱歩(右端)[一九四四 平井隆太郎氏所蔵・立教大学大衆文化研究センター寄託 一〇月」/「貼雑年譜」第三冊より/平井隆太郎氏所蔵・立教大 (昭和一九) 年

B二九に関する町会の回覧/平井隆太郎氏所蔵・立教大学大衆文 学大衆文化研究センター寄託

化研究センター寄託

空襲による豊島区域の焼失地区/豊島区立郷土資料館 年度特別展 戦争と豊島区」 図録より転載 /豊島区立郷土資料 九九五

池袋第五国民学校の疎開児童

島区立郷土資料館提供 (長野県須坂町の臥竜山公園で) / 曹

池袋第五国民学校の疎開児童 / 豊島区立郷土資料館提供 (長野県須坂町の疎開学寮「大光楼

家庭用の防空壕/伊藤俊太郎氏(一九四七年立教中学校卒、 三年文・心教卒) 提供 一九五

乱歩邸周辺の焼失状況/平井隆太郎氏所蔵・立教大学大衆文化研 究センター寄託

立教通り北側の焼け跡/立教中学校卒業アルバム 和二一)年三月/立教池袋中学校・高等学校学校史料室所蔵 一九四六 韶

立教通り北側 蔵・立教大学大衆文化研究センター寄託 (現池袋中・高周辺)の焼失状況/平井隆太郎氏所

東部軍管区情報」 九五三年文・心教卒) **/伊藤俊太郎氏(一九四七年立教中学校卒、一** 提供

池袋上空の空襲/伊藤俊太郎氏 三年文・心教卒) ) 提供 (一九四七年立教中学校卒、 一九五

B二九のスケッチ/伊藤俊太郎氏(一九四七年立教中学校卒、 九

空中写真と地図で見る西池袋の移り変わり

五三年文·心教卒)

池袋界わい/『立教大学新聞』第七五号、一九五一(昭和二六) 年

> 池袋駅西口の東横百貨店) 三月二日/栗山定幸氏(一九五七年経・営卒) /立教大学卒業アルバム 一 九五二年三

西池袋の空中写真(一九四七年八月八日撮影) 西池袋の空中写真(一九三六年六月一一日撮影) 月/立教学院史資料センター所蔵 国 |土地理院所蔵

/国土地理院所蔵

西池袋の空中写真(一九五六年三月八日撮影) 西池袋の地図(一九三七年)/『豊島区地域地図 傍一万分一地形図 〈改訂版〉』豊島区立郷土資料館、 /国土地理院所蔵 第四集 二〇一一年 東京近

西池袋の地図(一九四五年)/ 傍一万分一地形図 〈改訂版〉』豊島区立郷土資料館、 『豊島区地域地図 第四集 二〇一一年 東京近

西池袋の地図 東京近傍一万分一地形図 (一九五六~五七年) 〈改訂版〉』 豊島区立郷土資料館 / 『豊島区地域地図 第四

池袋駅東口側からの西口の眺め(一九五六年) 五六年経・経卒) 提供 / 深見邦芳氏  $\widehat{\phantom{a}}$ 九

一年改訂

池袋駅西口の様子(一九六三年頃) 六三(昭和三八)年三月/立教学院史資料センター所蔵 /立教大学卒業アルバ A \_ 九

池袋駅西口の様子 六四 (昭和三九) (一九六四年頃) 年三月/立教学院史資料センター所蔵 /立教大学卒業アルバム 九

立教学院展示館